

新型コロナウイルスへの対応及び利用状況について

2020年6月
あいの風とやま鉄道(株)

1. 感染拡大防止対策、運行への影響

(1) 感染拡大の防止に向けた取組み

①利用者の感染防止対策

- ・咳エチケット・手洗い・マスク着用等予防対策の車内放送やチラシ駅頭掲示
- ・テレワーク・時差出勤を呼び掛ける車内放送・駅頭掲示
- ・主要駅窓口等における消毒液設置
- ・車両定期清掃時の消毒剤による清掃
- ・冷暖房装置や駅停車時のドア開放による車両換気
- ・感染者の当社線利用が判明した際（4/26）の全車両及び利用駅の消毒

②社員の感染防止対策

- ・手洗い及びうがいの励行、接客に関わる社員のマスク着用
- ・各駅に飛沫感染防止のためのエチケットシート設置
- ・始業点呼時における咳や発熱、風邪様症状の有無等健康状態確認
- ・緊急事態宣言期間中の本社における交代制在宅勤務の実施

③「鉄軌道事業における新型コロナウイルス感染症対策に関するガイドライン」を踏まえた感染症対策実施方針の策定（5/26）

(2) 運行への影響

- ・観光列車「一万三千尺物語」の運転休止（4月11日～6月14日、計46本）
- ・あいの風ライナー4号、5号の運転休止（全区間、5月11日～29日）
- ・本年3月ダイヤ改正で増車した列車3本の減車（4両⇒2両、5月11日～29日）

2. 利用状況

(1) 利用者数及び運賃収入（今年と前年の4月の比較）

○1日当たりの利用者数（人）

	2020.4	2019.4	増減（前年比）
通勤定期	13,175	14,127	▲952（▲6.7%）
通学定期	7,124	18,695	▲11,571（▲61.9%）
定期計 ①	20,299	32,822	▲12,523（▲38.2%）
定期外 ②	2,666	12,517	▲9,851（▲78.7%）
計①+②	22,965	45,339	▲22,373（▲49.3%）

○運賃収入（千円）

	2020.4	2019.4	増減（前年比）
通勤定期	64,461	69,776	▲5,316（▲7.6%）
通学定期	17,966	44,893	▲26,928（▲60.0%）
定期計 ①	82,426	114,670	▲32,243（▲28.1%）
定期外 ②	34,610	148,740	▲114,130（▲76.7%）
計①+②	117,036	263,410	▲146,374（▲55.6%）

(2) 今後の運賃収入への影響

定期外については、新幹線との乗り継ぎ客の減少等により、少なくとも4～6月まで減少が続くものと考えられる。